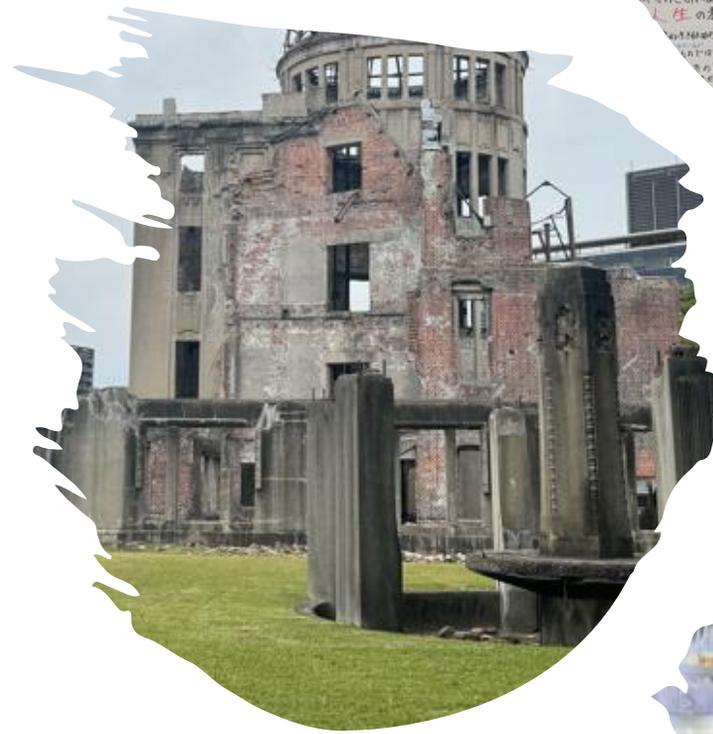


ウィチャン・チャイヤバン(T-3 クルーヤイ)

• リフレクション (10月26日, 11月5日 ~11日)

1. 持続可能な開発のための教育 (ESD) の原則とアプローチについて理解できた。
2. ESDが学校でどのように適用されているのかが分かった。生徒たちはその結果として高い能力を持っていた。それは将来必要になる能力である。
3. 日本の教育運営制度、権限の分散、行政、そして教師の育成について知った。
4. 日本式の先生としての考えや感情について洞察を得た。



ウィチャン・チャイヤバン(T-3 クルーヤイ)

アクションプラン

目標：ESDに合わせた教育を実施する

戦略：

1. 小中学校の全学年の学習単元を共同で設計し、各学年で少なくとも1つの学習単元がESDの目標に合致するようにします。(学習単元の開発は直ちに開始し、2025年度実施予定)
2. 保護者と共にESDを理解するための学習活動を実施し、先生と保護者が同じ方向に向けて協力できるようにします。(直ちに開始)
3. 学校の先生と日本の先生をつなぎ、ESD活動を交換します。(直ちに開始)

